

Mac OS X v10.2対応暫定版 PostScriptプリンタドライバ ユーザガイド

本書では、Mac OS X v10.2対応PostScriptプリンタドライバのインストール並びに印刷設定について説明します。

注意：

本書は、Classic環境を除くMac OS X v10.2 Native (Cocoa/Carbon) 環境対応での説明となります。

Apple Computer Inc.による現在Mac OS X Native環境でのPostScriptプリンタドライバの対応は、Classic環境での対応と比べますと、発展途上レベルとなっています。制限はあるものの、プリンタのインストール・接続設定を行い、通常印刷することができるプリンタドライバを供給する準備が整いましたので、制限付きの暫定版として配布いたします。

暫定版PostScriptプリンタドライバをお使いになる前に、本書をよくお読みください。

重要：

暫定版PostScriptプリンタドライバの制限により発生する予期せぬ印刷時のトラブルに対して、キヤノン株式会社およびキヤノン販売株式会社ならびにElectronics For Imaging Inc.ではその責任を持ちません。お客様の責任において暫定版PostScriptプリンタドライバをお使いください。

お使いになる前に

Mac OS X v10.2対応暫定版PostScriptプリンタドライバをお使いになる場合、次の制限・注意事項があります。

プリンタドライバオプション

暫定版PostScriptプリンタドライバでは、以下のオプションを使用することができません。

- ・ カスタムページ機能
- ・ ジョブ注釈メモ機能（ジョブ注釈メモ、グループ名、グループ暗証番号、セキュアプリント、ファックス、メールボックス）
 - ※ お使いの製品によって使用できないオプション項目が異なります。
- ・ ウォーターマーク機能

従来のMac OSやWindows対応コンピュータでは、競合するプリンタドライバオプションを選択した場合、警告ダイアログボックスが表示されるようになっていました。Mac OS X 10.2ではこの警告ダイアログボックスが表示されません。本来競合するオプションを選択すると、正しく印刷されませんのでご注意ください。

また、複数のプリントオプションを組み合わせる印刷することが前提の場合があります。組み合わせ設定に不足があった場合、紙詰まりやその他のトラブルの原因となることがあります。

とりわけ、給排紙用プリントオプションを設定する際には、従来のMac OS対応コンピュータ用プリンタドライバで設定可能なオプションの組み合わせをあらかじめ確認しておくことを強くお勧めします。同じアプリケーションを起動したまま、何度も印刷を繰り返すと、プリンタドライバのオプションの一部が表示されなくなることがあります。この場合、アプリケーションをいったん終了し、再起動してください。

お使いの複写機・プリンタ機に装着されている排紙オプション

排紙オプションの追加・削除はできません。このため、装着可能な全てのオプションを印刷時に画面で選択できるように設定しています。お使いの排紙オプションを確認して適宜選択してください。

※ 印刷する際に：

排紙オプションを使って印刷する場合には、「印刷部数と印刷ページ」ポップアップメニューで「丁合」チェックボックスのチェックをはずしてください。予期せぬトラブルが発生することがあります。

用紙サイズ

「ページ設定」ダイアログボックスに表示される用紙サイズが、表に示すように、従来のMac OS 9までとは異なる用紙サイズ名で表示されることがあります。表の左側の表記がMac OS 9のもの、右側の表記がMac OS X 10.2のものであります。適宜読み替えてご利用ください。

MacOS9	Mac OS X 10.2
B4	B4(JIS)
Monarch	Monarch 封筒
COM10	#10 封筒
ISO-C5	C5 封筒
DL	Long 封筒

プリンタ内蔵書体

プリンタ内蔵書体は、Adobe Illustrator 10 / Adobe InDesign 2.0 / Adobe Acrobat等のアプリケーションからのみ使用することができます。

印刷ジョブの管理

お使いの製品に印刷用として送信されたジョブは、Command Workstation, Fiery WebSpooler, Fiery Spooler等のジョブ管理ツールで設定などを確認・編集することができますが、ジョブ名やユーザ名が文字化けとなったり、「不明」と表示されたり、または空白になることがあります。

※ お使いの製品によって提供されるツールが異なります。

プリンタ記述 (PPD) ファイルのインストール

インストーラを使って、Mac OS X v10.2対応暫定版PostScriptプリンタドライバ用 PPD ファイルをインストールします。PPD ファイルは、以下のフォルダにインストールされます。

<インストール先>

起動ディスク/Library/Printers/PPDs/Contents/Resources/ の下の英語・日本語用両フォルダ (en.lproj、ja.lproj)

注意：

インストールする際、管理者の名前とパスワードが必要になります。

重要：

インストーラを起動する前に、「プリントセンター」が稼動しているかを確認してください。稼動している場合には、「プリントセンター」を終了してからインストールを開始してください。

PPDファイルのインストールは次の手順で行います。

PPDファイルをインストールするには：

- 1** お使いの製品に対応したディスクイメージファイル [***.dmg] をダブルクリックします。
- 2** デスクトップ上に作成された仮想ディスクをダブルクリックします。「***.pkg」ファイルをダブルクリックして、ファイルを起動します。

- 3** 「認証」ダイアログボックスで管理者の名前とパスワードを入力し、「OK」をクリックします。
- 4** 「紹介」画面でインストール内容と注意事項が表示されます。内容をよく読み、インストールを続行する場合には「続ける」をクリックします。
- 5** 「使用許諾契約」画面で表示される内容を確認し、「続ける」と「同意します」を順番にクリックします。
- 6** 「インストール先を選択」画面で、PPD ファイルのコピー先としてMac OS X v10.2 がインストールされているボリュームを選択し、「続ける」をクリックします。

注意：
同じ名称のPPDファイルが、指定したボリューム先にすでにインストールされている場合、同インストーラのPPDファイルで上書きされてしまいますので、ご注意ください。
- 7** 「インストールの種類」画面で「インストール」をクリックします。PPD ファイルのコピーが開始します。
- 8** コピー終了後、「仕上げ」画面で「閉じる」をクリックします。

プリンタの追加

Mac OS Xからプリンタに接続する方法は、AppleTalkプリンタ、またはIPプリンタとして設定する2つの方法があります。

Mac OS Xのヘルプ表示を参考にして、ネットワーク管理者と相談のうえ、どちらをお使いいただくかご判断ください。

注意：

Mac OS X v10.2ならびにお使いのプリンタであらかじめネットワーク設定が完了していることをご確認ください。

プリンタの追加は次の手順で行います。

注意：

Mac OS X v10.2では「プリントセンター」でプリンタの追加・削除・切り替えを行います。

AppleTalkプリンタの場合

プリンタを追加するには：

- 1** 起動ディスクの「アプリケーション：ユーティリティ」フォルダ内の「プリントセンター」をダブルクリックします。
「プリントセンター」が起動します。
- 2** 「プリンタリスト」ウインドウで「追加」をクリックします。
注意：
初回時には別のダイアログボックスが表示されます。そこで「追加」をクリックします。
- 3** 「プリンタリスト」ウインドウの一番上のポップアップメニューをクリックし、「AppleTalk」を選びます。

4 使用するプリンタを選択します。AppleTalkのゾーンが存在する場合は、プリンタが接続されているゾーンを選択します。「名前」欄には、そのゾーンに所属するプリンタのリストが表示されますので、使用するプリンタを選択し、「プリンタを追加」をクリックします。

注意：

お使いの製品によっては、「プリンタのインストール可能項目を設定するためにプリンタと通信することができません。」メッセージが表示されることがあります。この場合には、「追加」をクリックし、「プリンタの設定や名前を確認・変更するには：」に進みます。

5 「プリンタリスト」ウインドウでプリンタが追加されたことを確認します。

プリンタの設定や名前を確認・変更するには：

1 「プリンタリスト」ウインドウでお使いの製品用プリンタ名をクリックして選択し、「プリンタ」メニューから「情報を見る」を選択します。

2 「プリンタ情報」ウインドウの一番上のポップアップメニューで「P P D」を選択し、「プリンタの機種：」ポップアップメニューにお使いの製品用のプリンタ名が表示されていることを確認します。

異なる製品名、または“一般設定”が表示されている場合、PPDファイルが正しく選択されていません。この場合、同ポップアップメニューから「Canon」を選び、「機種名」リストに表示されたお使いの製品用のプリンタ名を選択し、「変更を適用」をクリックします。

注意：

「Canon」、お使いの製品用のプリンタ名などが表示されない場合は、PPDファイルが正しくインストールされていません。PPDファイルを再インストールしてください。

3 「プリンタ情報」ウインドウの一番上のポップアップメニューで「インストール可能なオプション」を選択し、表示された各項目を設定し、「変更を適用」をクリックします。

4 必要に応じて、「プリンタ情報」ウインドウの一番上のポップアップメニューで「名前と場所」を選択し、各項目を変更し、「変更を適用」をクリックします。

- 5 「ウインドウ」メニューから「閉じる」を選び、「プリンタ情報」ウインドウを閉じます。
- 6 「プリントセンター」メニューから「プリントセンターを終了」を選択します。プリントセンターが終了します。

IPプリンタの場合

プリンタを追加するには：

- 1 起動ディスクの「アプリケーション：ユーティリティ」フォルダ内の「プリントセンター」をダブルクリックします。
「プリントセンター」が起動します。
- 2 「プリンタリスト」ウインドウで「追加」をクリックします。
注意：
初回時には別のダイアログボックスが表示されます。そこで「追加」をクリックして手順3に進みます。
- 3 「プリンタリスト」ウインドウの一番上のポップアップメニューをクリックし、「IPプリント」を選びます。
- 4 「プリンタのアドレス：」欄でプリンタのIPアドレスまたはDNS名を入力します。「サーバ上のデフォルトのキューを使う」のチェックを外し、「キュー名：」欄にプリント接続名を入力します。
注意：
プリント接続名は、お使いの製品固有の名前を入力します。『使用開始ガイド』または『インストールガイド』の「Windows NT 4.0でのTCP/IP-lpr印刷設定作業」をご確認ください。
- 5 「プリンタリスト」ウインドウでプリンタが追加されたことを確認します。

プリンタの設定や名前を確認・変更するには：

- 1** 「プリンタリスト」 ウィンドウでお使いの製品用プリンタ名をクリックして選択し、「プリンタ」メニューから「情報を見る」を選択します。
- 2** 「プリンタ情報」 ウィンドウの一番上のポップアップメニューで「P P D 」を選択し、「プリンタの機種：」 ポップアップメニューにお使いの製品用のプリンタ名が表示されていることを確認します。

異なる製品名、または“一般設定”が表示されている場合、PPDファイルが正しく選択されていません。この場合、同ポップアップメニューから「Canon」を選び、「機種名」リストに表示されたお使いの製品用のプリンタ名を選択し、「変更を適用」をクリックします。

注意：
PPDファイルの名称は、お使いの製品名称と同じです。
- 3** 「プリンタ情報」 ウィンドウの一番上のポップアップメニューで「インストール可能なオプション」を選択し、表示された各項目を設定し、「変更を適用」をクリックします。
- 4** 必要に応じて、「プリンタ情報」 ウィンドウの一番上のポップアップメニューで「名前と場所」を選択し、各項目を変更し、「変更を適用」をクリックします。
- 5** 「ウィンドウ」メニューから「閉じる」を選び、「プリンタ情報」 ウィンドウを閉じます。
- 6** 「プリントセンター」メニューから「プリントセンターを終了」を選択します。プリントセンターが終了します。

デフォルト用紙サイズの設定

デフォルト用紙サイズの設定は次のとおり行います。

デフォルト用紙サイズを設定するには：

- 1** 起動ディスクの「アプリケーション：ユーティリティ」フォルダ内の「プリントセンター」をダブルクリックします。
「プリントセンター」が起動します。
- 2** 「プリントセンター」メニューから「環境設定」を選択します。
- 3** 「デフォルト用紙サイズ:」のポップアップメニューをクリックし、デフォルトとして使用する用紙サイズを選びます。

注意：

ここでデフォルトとして設定された用紙サイズは、「プリントセンター」に登録されている全てのプリンタに適用されます。お使いの製品に対応している用紙サイズを選択してください。

補足説明書

本書では、製品毎に異なる固有の情報について補足説明します。お使いの製品を正しく理解し有効活用するために、内容をよくお読みください。

■ CLC5000 複写機対応コントローラ製品をお使いのお客様へ:

お使いの複写機に装着されている給排紙オプション

ペーパーデッキ、ステイプルソータが装着された状態でデバイス設定をしています。フィニッシャーは設定されていませんので、ご注意ください。

Adobe InDesign 2.0.1 または Adobe Illustrator 10.0.1 からの印刷

『スポットカラーマッチング』プリントオプションを「オン」にしても効果が得られないことがあります。

プリンタドライバのバージョン表記が、

■ CLC1100 シリーズ複写機対応コントローラ製品をお使いのお客様へ:

お使いの複写機に装着されている給排紙オプション

両面トレイ、トレイ 3、ペーパーデッキ、ステイプルソータが装着された状態でデバイス設定をしています。

プリンタドライバオプション

『12x18(広印字領域)』プリントオプションに対応したコントローラ製品の場合、プリンタドライバの「用紙サイズ」項目から同オプションを選択することができますが、同オプションは、お使いの複写機が CLC1160 ならびに CLC1180 でのみ有効になります。

PS-NX450 をお使いのお客様へ:

このインストーラに含まれている PPD は、OS X 10.1.5 専用となります。

OS X 10.2 でお使いの場合は、製品同梱の Canon Utility CD に含まれているインストーラおよび ReadMe をご使用ください。

■ キヤノンクリエイティブプロセッサ 2100 シリーズならびにキヤノンクリエイティブプロセッサ 2120/2125 対応コントローラ製品をお使いのお客様へ:

プリンタ記述(PPD)ファイルのインストール

インストーラとして、「***_Fin_***.dmg」と「***_SS_***.dmg」ファイルが提供されています。

フィニッシャー・H1 または サドルフィニッシャー・H2 が排紙オプションとして装着されている場合には、「***_Fin_***.dmg」ファイルを選択してください。

ステイプルソータ・N1 が排紙オプションとして装着されている場合には、「***_SS_***.dmg」ファイルを選択してください。

いずれも装着されていない場合、どちらのファイルをインストールしても印刷はすることができます。

お使いの複写機・プリンタ機に装着されている給排紙オプション

ペーパーデッキ、ステイプルソータ・N1 または サドルフィニッシャー・H2 が装着された状態でデバイス設定をしています。

プリンタドライバオプション

フィニッシャー・H1 が装着されている場合、プリンタドライバで「製本印刷」プリントオプションを選択しないでください。

■ キヤノン GP225/220/216/215/211/210 シリーズ複写機対応 PS ネットワークプリンタボード・C1

お使いの複写機に装着されている給排紙オプション

マルチトレイ 12、両面ユニット、L1(4 段カセット)、ファクスボード、封筒カセットが装着された状態でデバイス設定をしています。

■ キヤノン GP605/555 シリーズ複写機および LBP-1060 対応 PS ネットワークプリンタボード・D1

お使いの複写機に装着されている給排紙オプション

サドルフィニッシャー、ペーパーフォールディングユニット、表紙インサーター、サイドデッキが装着された状態でデバイス設定をしています。

■ キヤノン GP405/335/315 シリーズ複写機対応 PS ネットワークプリンタボード・E1

お使いの複写機に装着されている給排紙オプション

サドルフィニッシャー・C2、4 段カセット、サイドデッキ、ファクスボード、メールボックスが装着された状態でデバイス設定をしています。

■ キヤノン Color Laser Shot LBP-2260PS ならびにキヤノン Color Laser Shot LBP-2260PSII

お使いの複写機に装着されている給排紙オプション

両面ユニット、2000 枚ペーパーデッキ、2x500 枚ペーパーデッキ、7ビンソータが装着された状態でデバイス設定をしています。

両面ユニットが装着されていない場合

「両面印刷」項目から『上と下を合わせる』または『上と上を合わせる』プリントオプションを選択しないで下さい。

ペーパーデッキが装着されていない場合

「給紙段」の選択肢から『カセット 3』または『カセット 4』を選択しないでください。

2000 枚ペーパーデッキが装着されている場合

「給紙段」の選択肢には『2000 枚ペーパーデッキ』が表示されません。2000 枚ペーパーデッキから給紙をする場合には、給紙段として『カセット 3』を選択してください。『カセット 4』は選択しないでください。

2x500 枚ペーパーデッキが装着されている場合

Mac OS X 10.1.5 対応暫定版プリンタドライバでは、「給紙段」として『カセット 3』を選択する場合、『11x17』および『A3』用紙サイズを選択しても競合オプションを通告する警告メッセージが表示されませんが、2x500 枚ペーパーデッキが装着されている時には『11x17』および『A3』用紙サイズを指定しないでください。

注意： 従来の Mac OS 用ドライバでは、『11x17』および『A3』用紙サイズを選択する場合、『カセット 3』は選択できない給紙段となっています。

7ビンソータが装着されていない場合

「排紙先」項目から『ソータビン』、『ビン 1』、『ビン 2』、『ビン 3』、『ビン 4』、『ビン 5』、『ビン 6』、『ビン 7』プリントオプションを選択しないで下さい。

■ キヤノンクリエイティブプロセッサ—CP660 PS モデル対応プリンタボード CP PS-A1 および CP PS-A1S

お使いの複写機に装着されている給排紙オプション

両面ユニット、1000 枚ペーパーデッキ、2x500 枚ペーパーデッキ、7ビンソータが装着された状態でデバイス設定をしています。

両面ユニットが装着されていない場合

「両面印刷」項目から『上と下を合わせる』または『上と上を合わせる』プリントオプションを選択しないで下さい。

ペーパーデッキが装着されていない場合

「給紙段」の選択肢から『カセット 3』または『カセット 4』を選択しないでください。

1000 枚ペーパーデッキが装着されている場合

「給紙段」の選択肢には『1000 枚ペーパーデッキ』が表示されません。1000 枚ペーパーデッキから給紙をする場合には、給紙段として『カセット 3』を選択してください。『カセット 4』は選択しないでください。

1000 枚ペーパーデッキが装着されている時に『カセット 3』を選択する場合、1000 枚ペーパーデッキが対応していない用紙サイズを選択しても競合オプションを通告する警告メッセージが表示されませんが、対応していない用紙サイズは選択しないでください。

指定した場合には、『カセット 3』を選択しないでください。

7ビンソータが装着されていない場合

「排紙先」項目から『ソータビン』、『ビン 1』、『ビン 2』、『ビン 3』、『ビン 4』、『ビン 5』、『ビン 6』、『ビン 7』プリントオプションを選択しないで下さい。

■ キヤノンクリエイティブプロセッサ—CP680 PS モデル対応プリンタボード CP PS-A1S

お使いの複写機に装着されている給排紙オプション

両面ユニット、500 枚ペーパーデッキ、2x500 枚ペーパーデッキ、7ビンソータが装着された状態でデバイス設定をしています。

両面ユニットが装着されていない場合

「両面印刷」項目から『上と下を合わせる』または『上と上を合わせる』プリントオプションを選択しないで下さい。

ペーパーデッキが装着されていない場合

「給紙段」の選択肢から『カセット 3』または『カセット 4』を選択しないでください。

500 枚ペーパーデッキをプリンタドライバから選択する場合

「給紙段」の選択肢には『500 枚ペーパーデッキ』が表示されません。500 枚ペーパーデッキから給紙する場合には、給紙段として『カセット 3』を選択してください。『カセット 4』は選択しないでください。

7ビンソータが装着されていない場合

「排紙先」項目から『ソータビン』、『ビン 1』、『ビン 2』、『ビン 3』、『ビン 4』、『ビン 5』、『ビン 6』、『ビン 7』プリントオプションを選択しないで下さい。